



土偶



貝のブレスレット



髪かざり



イルカの歯のペンダント



儀式で使った鹿の角



平成22年度保美貝塚発掘現場  
(円形に並んだ巨大な柱)

渥美郷土資料館 | 平成23年・秋の企画展

# あつ み はん どう じょう もん じ だい 渥美半島の縄文時代

—最近の発掘成果から—

平成23年 10月22日(土)～12月4日(日)

開館時間 ● 9時～17時(入館は16時30分まで)

休館日 ● 毎週月曜日

## 入館無料

愛知県の南に位置する渥美半島は、東西延長約50km、南北延長約10km前後の東西に延びる珍しい半島です。北は内湾の三河湾、西は伊勢湾口、南は太平洋に面し、それぞれの環境にすむさまざまな海の資源に恵まれています。また、半島の中央部には山が連なり、起伏に富んだ台地には山や野の恵み、そしてその山や台地を水源とした川が海へと流れ込み干潟がつくられ、多くの魚介類をはぐくんでいます。これらの豊かな恵み、温暖な気候の中で、私たちの祖先はこの渥美半島で生活し、足跡を残してきました。

この展示は、最近行われた調査の中で、注目を浴びた縄文時代の遺跡の成果をみなさんにお知らせするものです。地中に埋もれていた出土品を通じて、縄文人のくらしの一端を垣間見ることができるでしょう。



伊川津貝塚で見つかった縄文時代のペット(イヌ・3000年前)



平野貝塚で見つかった縄文時代前期の土器の破片(5500年前)

渥美郷土資料館 お問い合わせは ☎22局1720 (田原市博物館) まで  
<http://www.taharamuseum.gr.jp>

### 関連行事

| 公 | 開 | 講 | 座 |

「ホネからみる渥美半島の縄文人」

11月20日(日) 13時30分～15時

講師 ● 茂原茂生氏(国立科学博物館客員研究員・京都大学名誉教授)

会場 ● 渥美郷土資料館研修室・企画展示室

参加自由(事前申し込みは必要ありません)

遺跡で見つかった骨から、私たちの遠い祖先、渥美半島の縄文人たちのくらしを解き明かします。ホネっておもしろい!!

| 展 | 示 | 解 | 説 |

発掘担当者による展示説明

11月3日(木・祝) ①10時～/②13時30分～(45分程度)

| 縄 | 文 | 体 | 験 |

ミニ土偶を作ろう 11月6日(日) 13時30分～

参加費 ● 100円(先着20名)

会場 ● 渥美郷土資料館研修室

参加には事前申し込みが必要です。  
☎22局1720(田原市博物館)まで  
お電話ください。